



TTK

# 東京鉄鋼

TTK CORPORATE

第97期

## 中間事業報告書

2024.4.1 ▶ 2024.9.30



# 株主の皆様へ

拝啓 平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

当中間期におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善により、国内の経済活動は緩やかな回復基調にある一方、長期化するロシア・ウクライナ情勢、中国経済の減速、原料・エネルギー価格高騰による物価上昇、急速な為替変動の影響など、依然として先行き不透明な状況が継続しております。

当社の属する電炉小棒業界におきましては、人手不足による建設工期の遅れなどにより、今年度の鉄筋用小棒の国内向け出荷数量は低調に推移し、又コスト高騰による建設計画の見直しの動きが出るなど、取り巻く環境は厳しさを増しております。また、この上期は主原料の鉄スクラップ価格をはじめとして、諸コストは、高い水準ながら比較的安定的に推移しましたが、物流の2024年問題などの影響で運賃が大きく上昇するなど引き続き予断を許さない環境が続いています。

このような中で当社は、2023年度からスタートした「中期経営方針」のもと、取引先のニーズに対応した建設現場の効率化・省力化に寄与する製品や工法の提案活動を一段と強化し、主力の「ネジテツコン」を中心とした高付加価値製品の販売推進による収益の向上と企業価値の増大に取り組んできました。

当中間期の業績は、売上高は、製品出荷量が前年並みに推移した中で、製品出荷価格の上昇およびその関連商品等の出荷量の増加を主因として423億7千9百万円と前年同期比44億3千2百万円（11.7%）の増収となりました。

利益につきましては、製品価格と主原料の鉄スクラップ価格との差であるメタルスプレッドが改善したこと並びに関連商品等の売上高増による粗利の増加などから、営業利益は前年同期比25億7百万円増益（56.9%）の69億1千8百万円、経常利益は前年同期比22億2千9百万円増益（45.7%）の71億2百万円、親会社株主に帰属する中間純利益につきましては前年同期比17億3千6百万円増益（53.0%）の50億1千5百万円となりました。

なお、当期の中間配当金につきましては、上期の実績、財務状況等を総合的に勘案し、1株につき100円とさせていただきます。

下期も鉄筋需要は弱含みで推移し、諸コストは高値の状態が継続すると見込まれます。このような中で当社といたしましては、引き続きネジテツコンなどの高付加価値製品の拡販、適正な利潤確保に注力してまいります。

通期の見通しにつきましては、連結売上高840億円、連結経常利益140億円、親会社株主に帰属する当期純利益98億円を予想しております。

株主の皆様におかれましても、何卒倍日のご支援とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

2024年12月

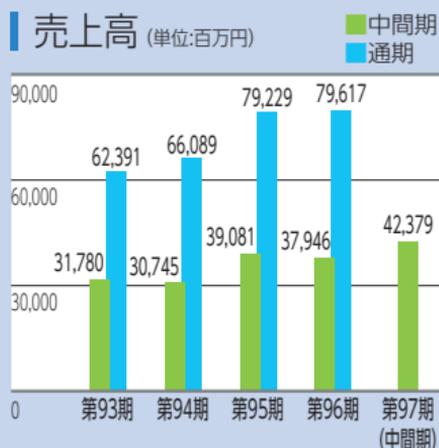
代表取締役会長

吉原 毎文



# 連結財務ハイライト

## 売上高 (単位:百万円)



## 総資産/純資産 (単位:百万円)



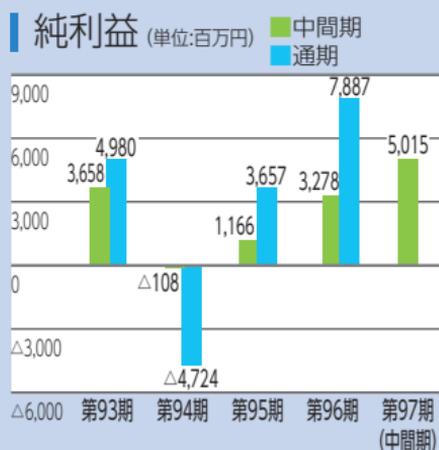
## 経常利益 (単位:百万円)



## 1株当たり中間純利益 (単位:円)



## 純利益 (単位:百万円)



## 1株当たり中間純資産 (単位:円)



# 中間連結貸借対照表

(単位：百万円)

科目	当中間期 (2024年9月30日現在)	科目	当中間期 (2024年9月30日現在)
資産の部		負債の部	
流動資産	37,092	流動負債	12,536
現金及び預金	15,918	支払手形及び買掛金	4,192
受取手形及び売掛金	8,136	1年内返済予定の長期借入金	1,797
商品及び製品	9,623	その他	6,547
原材料及び貯蔵品	2,578	固定負債	6,474
その他	838	長期借入金	3,636
貸倒引当金	△ 2	その他	2,838
固定資産	37,504	負債合計	19,010
有形固定資産	27,234	純資産の部	
建物及び構築物	4,184	株主資本	52,424
機械装置及び運搬具	11,526	資本金	5,839
土地	9,257	資本剰余金	1,862
その他	2,265	利益剰余金	46,273
無形固定資産	149	自己株式	△ 1,551
投資その他の資産	10,120	その他の包括利益累計額	3,121
投資有価証券	8,884	その他有価証券 評価差額金	2,341
その他	1,258	土地再評価差額金	794
貸倒引当金	△ 22	為替換算調整勘定	4
資産合計	74,597	退職給付に係る調整累計額	△ 19
		非支配株主持分	40
		純資産合計	55,586
		負債及び純資産合計	74,597

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

## 中間連結株主資本等変動計算書

当中間期 (自2024年4月1日至2024年9月30日)

	株主資本			
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式
当期首残高	5,839	1,851	43,210	△1,063
中間連結会計期間中の変動額				
剰余金の配当			△1,951	
親会社株主に帰属する中間純利益			5,015	
自己株式の取得		—		△ 500
自己株式の処分		11		12
株主資本以外の項目の中間連結 会計期間中の変動額 (純額)				
中間連結会計期間中の変動額合計	—	11	3,063	△ 488
当中間期末残高	5,839	1,862	46,273	△1,551

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

# 中間連結損益計算書

(単位：百万円)

科 目	当 中 間 期
	(自 2024年4月1日 至 2024年9月30日)
売 上 高	42,379
売 上 原 価	31,237
売 上 総 利 益	11,141
販 売 費 及 び 一 般 管 理 費	4,222
営 業 利 益	6,918
営 業 外 収 益	310
営 業 外 費 用	126
経 常 利 益	7,102
特 別 利 益	70
特 別 損 失	24
税 金 等 調 整 前 中 間 純 利 益	7,149
法 人 税、住 民 税 及 び 事 業 税	1,979
法 人 税 等 調 整 額	162
中 間 純 利 益	5,007
非支配株主に帰属する中間純損失(△)	△ 7
親会社株主に帰属する中間純利益	5,015

(注) 記載金額は、百万円未満を切り捨てて表示しております。

(単位：百万円)

株主資本 合 計	その他の包括利益累計額					非 支 配 株 主 持 分	純 資 産 合 計
	その他有価証券 評価差額金	土地再評 価差額金	為替換算 調整勘定	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括 利益累計額合計		
49,838	2,491	794	7	△ 21	3,273	48	53,160
△1,951					—		△1,951
5,015					—		5,015
△ 500					—		△ 500
23					—		23
—	△ 150	—	△ 3	1	△ 151	△ 7	△ 159
2,586	△ 150	—	△ 3	1	△ 151	△ 7	2,426
52,424	2,341	794	4	△ 19	3,121	40	55,586

# Topics

## 1. 海外で省力化工法公開施工実験を実施しました。

2024年10月、韓国にて省力化工法の公開施工実験を実施しました。ティーディーケー コリアが設立して11年が経ち、韓国の建設現場でも当社の認知が進み、柱の先組み工法で当社製品の採用実績を伸ばしています。

近年、韓国においても日本と同様に、施工の合理化に加えて、安全や品質に対しても意識が高まってきているため、建設現場では省力化工法を積極的に取り入れる動きが強まっています。このような環境下において、当社は先組み工法の施工性、安全性、品質の優位性をアピールし、理解を深めていただくため、需要家を対象とした施工実験を実施しました。

会場にはゼネコン、プレキャストコンクリート製品の製造会社、設計事務所、研究機関等の多くの方に参加いただき、当社製品を使用した省力化工法の提案について「技術の導入により、建設現場全体の効率が向上する」との高い評価をいただきました。

今後もこのような公開実験を実施し、国内だけでなく海外でも認知度向上を図ってまいります。



展示ブース



公開実験の様子

## 2. 公益財団法人吉原育英会が、高等学校2校へ助成をしました。

吉原育英会は、助成事業の一環として柏木農業高等学校へ水田ファーモー式を、弘前東高等学校へスポットクーラー5台をそれぞれ寄贈しました。この事業は、青森県内の高等学校および高等専門学校を対象とし、設備や施設の助成を通じて教育環境を整備し、人材の育成に役立てていただくことを目的としています。

同育英会は、当社創業者故吉原貞敏氏が1965年8月に設立したもので、助成事業のほか、青森県出身学生を対象にした奨学金給付・貸与事業を行っており、事業の累計額は2億円となりました。奨学生の皆様は立派に巣立ち、青森県をはじめとする地域社会の多方面で活躍されています。



弘前東高等学校 虹川校長(左)  
柏木農業高等学校 小田桐校長(右)  
吉原育英会 柿沼副理事長(中)

# 会社の概要 (2024年10月1日現在)

本店所在地 栃木県小山市横倉新田520番地  
 会社設立 1939年6月23日  
 資本金 58億3千9百万円  
 従業員数 815名 (連結 2024年9月30日現在)

役員				
代表取締役会長	吉原	每文	社外取締役・監査等委員	藤原 哲
代表取締役社長	吉原	栄孝	社外取締役・監査等委員	片岡 宏介
専務取締役	柴田	隆夫	社外取締役・監査等委員	増江 亜佐緒
取締役・常務執行役員	田中	能成	上席執行役員	瀧 晴夫
取締役・上席執行役員	武笠	達也	上席執行役員	進士 年治
取締役・上席執行役員	柿沼	忠司	執行役員	佐々木 文雄
取締役・常勤監査等委員	中嶋	知義	執行役員	金賀 恵之
社外取締役・監査等委員	園部	洋士	執行役員	横田 知明

## 事業所

東京本社 東京都千代田区  
 東京分室 東京都千代田区  
 大阪支店 大阪府大阪市  
 札幌営業所 北海道札幌市  
 東北営業所 宮城県仙台市  
 名古屋営業所 愛知県名古屋市  
 福岡営業所 福岡県福岡市  
 本社工場 栃木県小山市  
 八戸工場 青森県八戸市  
 総合加工センター 栃木県小山市

## 連結子会社

東京鐵鋼土木株式会社  
 トーテツ興運株式会社  
 トーテツ産業株式会社  
 トーテツメンテナンス株式会社  
 株式会社関東メタル  
 トーテツ資源株式会社  
 JOTS株式会社  
 ティーティーケイ コリア 株式会社(韓国)  
 共販会社  
 東北デーバー・スチール株式会社  
 東京デーバー販売株式会社

# 株式の状況 (2024年9月30日現在)

発行可能株式総数 28,000,000 株  
 発行済株式総数 8,778,308 株  
 (自己株式586,997株を除く)  
 株主数 15,207 名  
 大株主 (上位10名)

株主名	当社への出資状況	
	持株数	持株比率
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,293,900 株	14.74 %
合同製鐵株式会社	460,000	5.24
株式会社三井住友銀行	436,800	4.98
株式会社日本カストディ銀行(信託口)	338,800	3.86
朝日工業株式会社	186,000	2.12
BNY GCM CLIENT ACCOUNT JPRD AC ISG (FE-AC)	165,761	1.89
STATE STREET BANK AND TRUST CLIENT OMNIBUS ACCOUNT OM02 505002	163,500	1.86
東京鐵鋼従業員持株会	132,425	1.51
DFA INTL SMALL CAP VALUE PORTFOLIO	125,300	1.43
日本酸素ホールディングス株式会社	99,983	1.14

# 株主メモ

事業年度 毎年4月1日から翌年3月31日まで  
定時株主総会 毎年6月開催  
基準日 定時株主総会 毎年3月31日  
          期末配当 毎年3月31日  
          中間配当 毎年9月30日  
          そのほか必要があるときは、あらかじめ公  
          告して定めた日

株主名簿管理人  
および特別口座の  
口座管理機関 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社

株主名簿管理人  
事務取扱場所 東京都千代田区丸の内一丁目4番1号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部  
(郵便物送付先) 〒168-0063  
東京都杉並区和泉二丁目8番4号  
三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

(電話照会先) ☎0120-782-031

(インターネット)  
(ホームページURL) <https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

公告の方法 電子公告(当社ホームページ)  
ただし、事故その他やむを得ない事由によ  
り電子公告をすることができない場合には  
日本経済新聞に掲載します。

上場取引所 東京証券取引所プライム

証券コード 5445

## ○株式に関する住所変更のお届出およびご照会について

証券会社に口座を開設されている株主様は、住所変更等のお届出およびご照会は、口座のある証券会社宛にお願いいたします。証券会社に口座を開設されていない株主様は、上記電話照会先にご連絡ください。

## ○特別口座について

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主様には、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます)を開設しております。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記電話照会先をお願いいたします。

## 東京鐵鋼株式会社

東京本社 〒102-0071

東京都千代田区富士見二丁目7番2号 ステージビルディング12階

電話 (03) 5276-9700 (代表)

URL <https://www.tokyotekko.co.jp>

